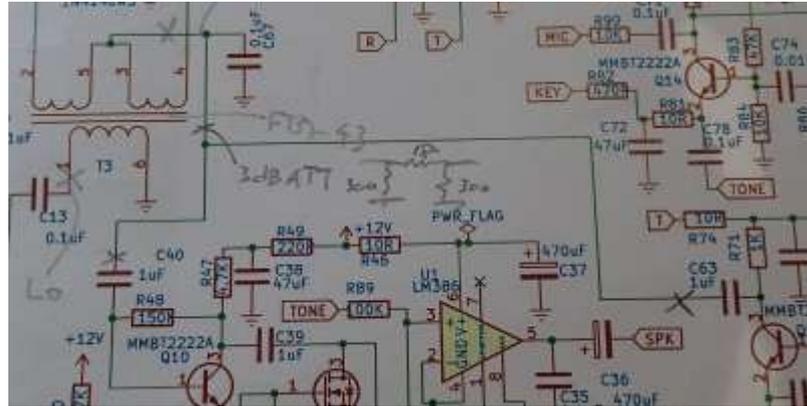


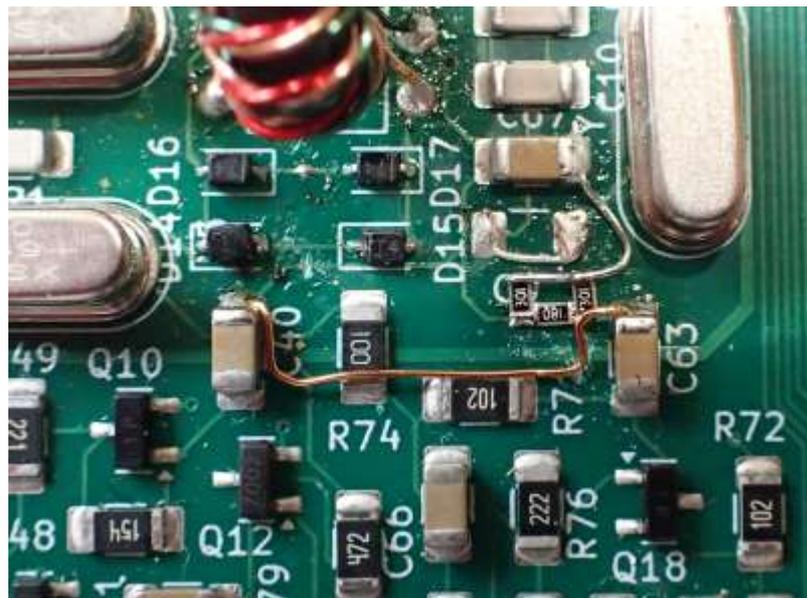
Minicircuits 製 SBL-1 を置換してみたところ、素直な波形になりましたので、元に戻して同等レベルに出来ないものかと考えました。

回路図



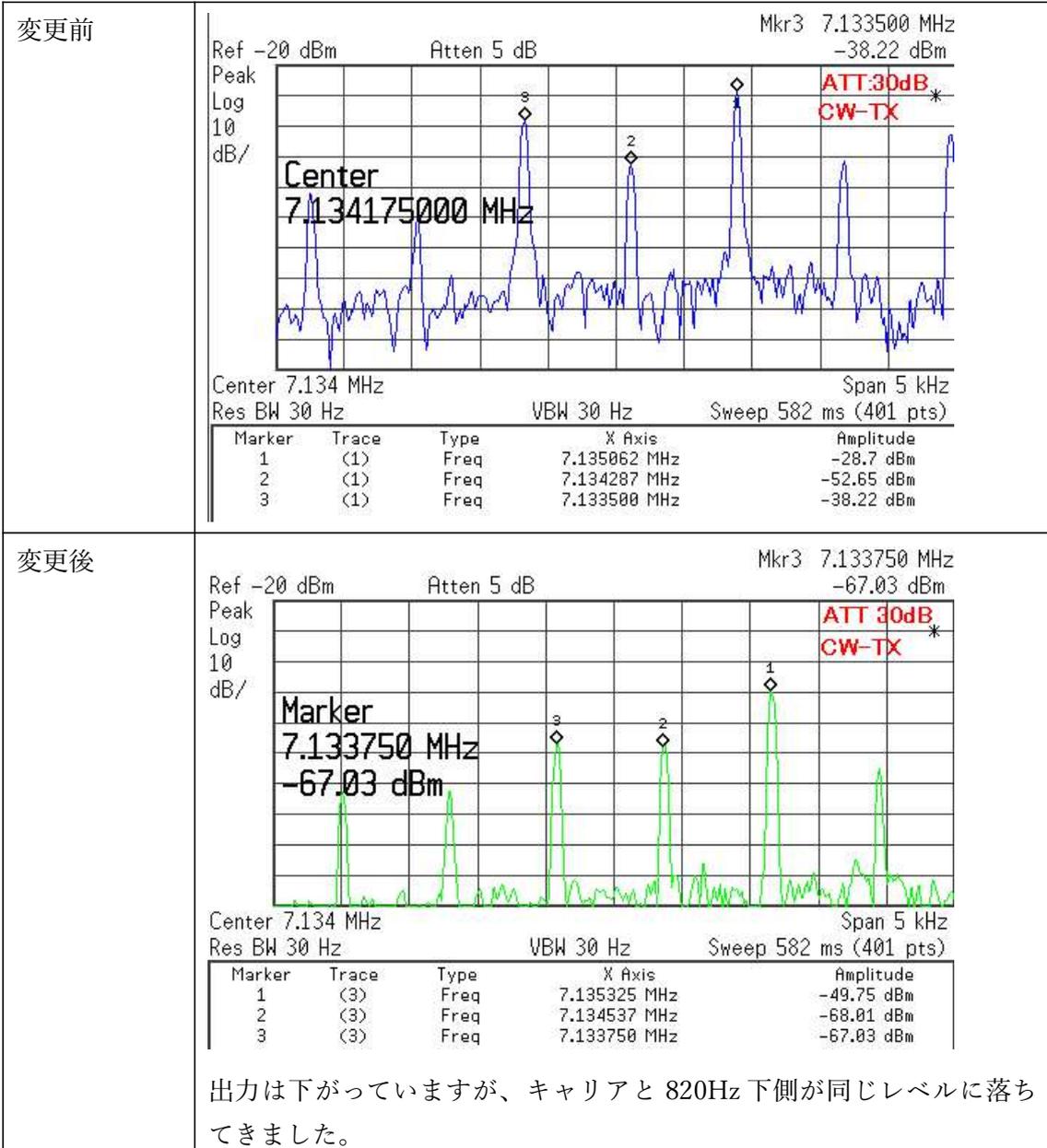
3dB ATT を入れてみました

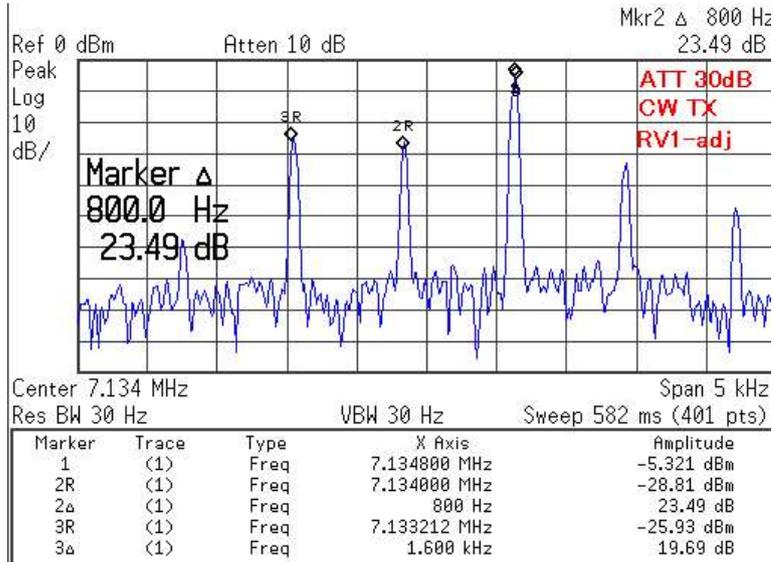
基板改造



測定結果

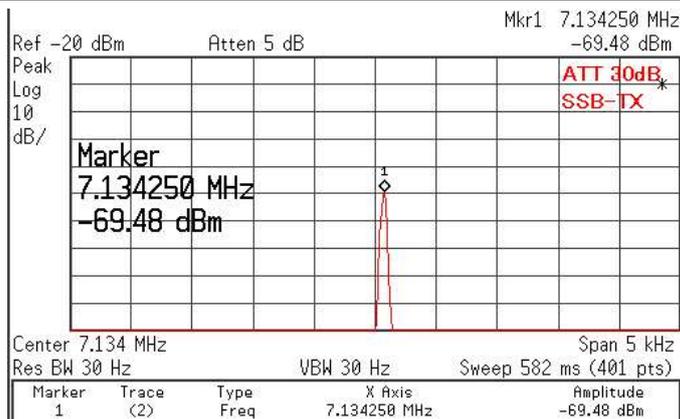
条件：CW 送信





RV1 を調整してパワーが出るようにして測定してみました。

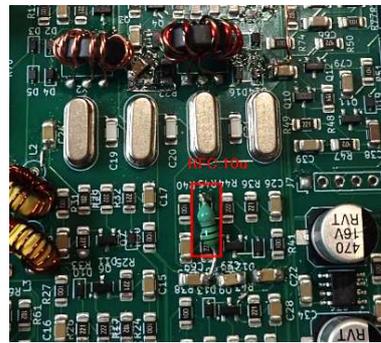
変更後
SSB



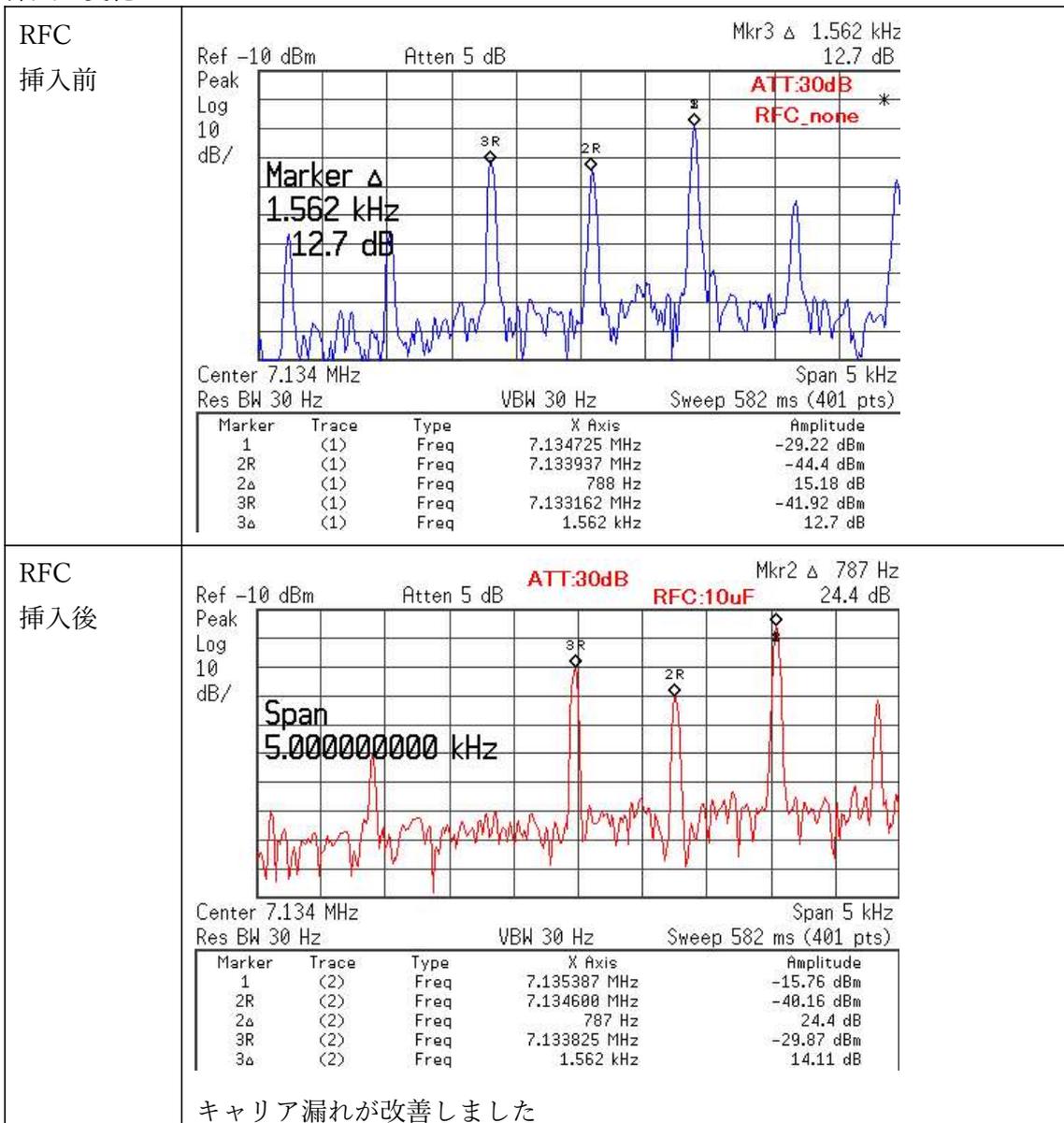
キャリア漏洩

レベルは変更前後で変化ありません。

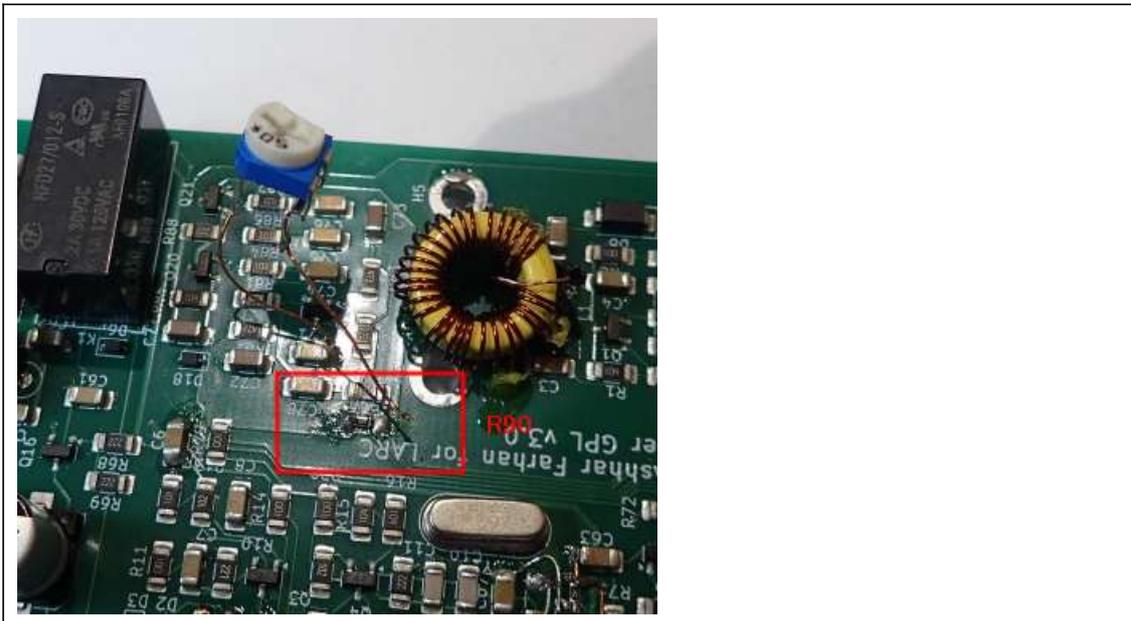
次に RFC を C69 C29 接続点に入れてみました。



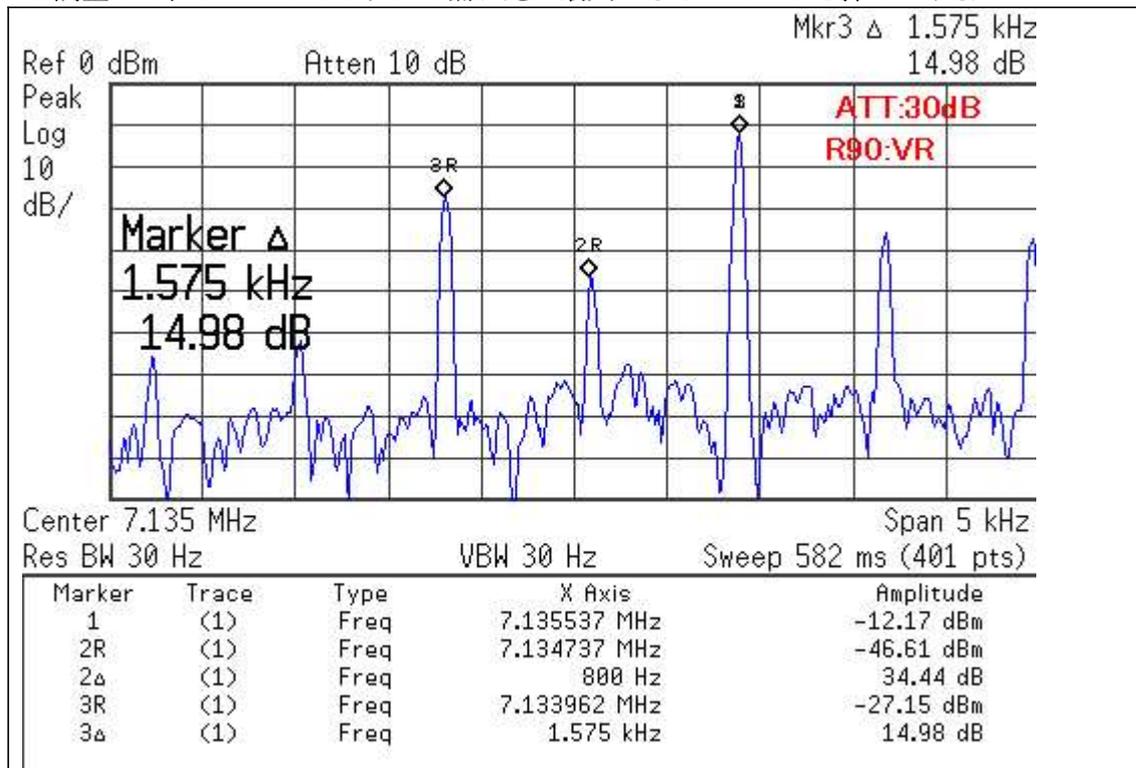
挿入の変化



CW 変調レベル R90 を調整してみました

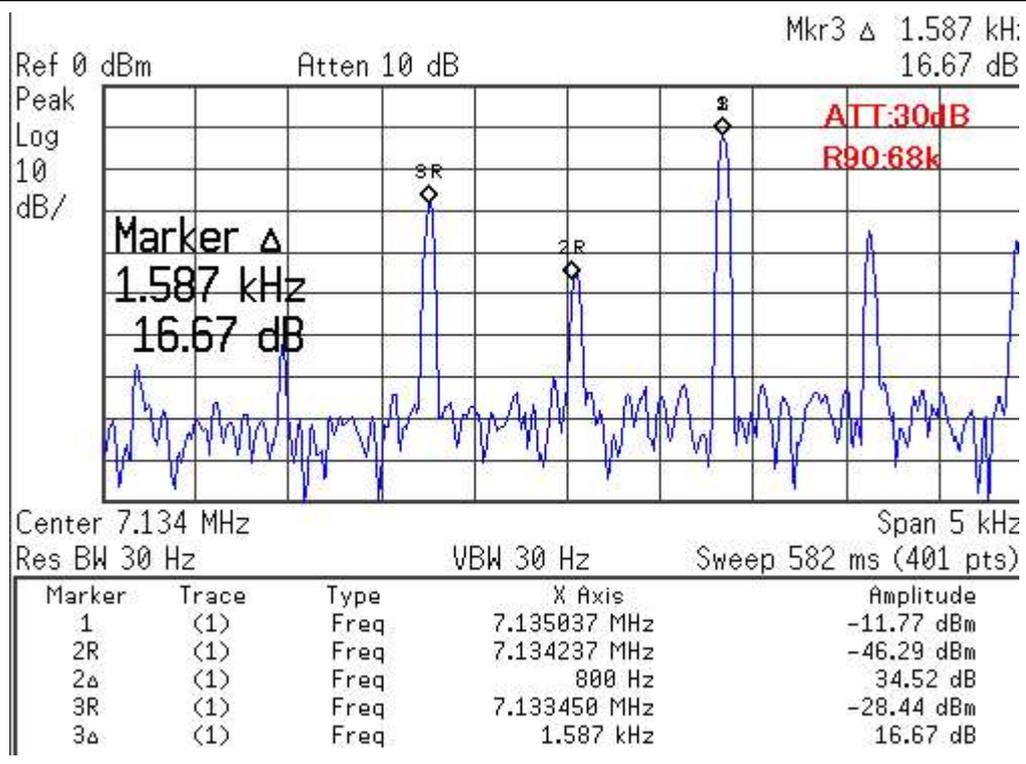
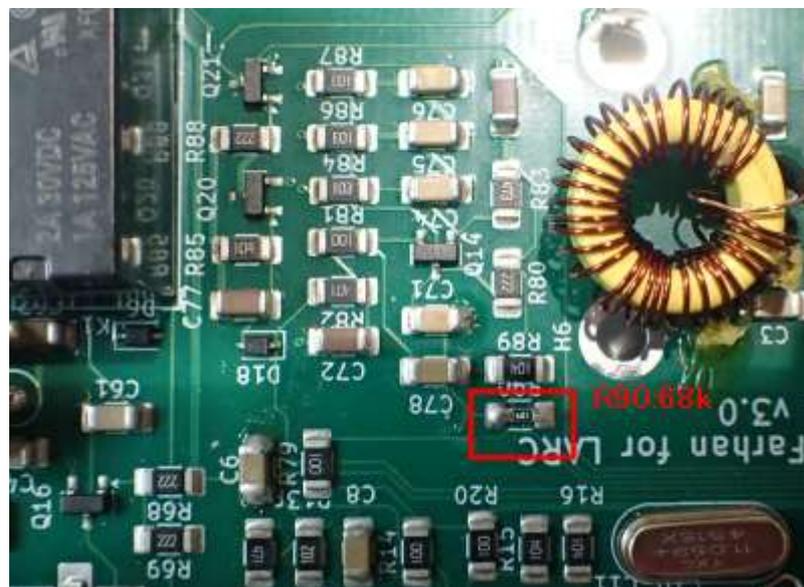


VR調整して、トーンとキャリアの漏れ比が最大になるポイントを探してみました



68kが最適なようでした。

固定抵抗 68k にしてみました。



ここまで行けたので、XTAL FILTER 調整をやっていけば良くなりそうな感じになりました。